

## 親子で受診されている方の経過報告。

「娘のアトピーと私の喘息」 杉浦はる子 65歳

娘 37歳

2016年11月20日

私は2007年から不本医院に通い始めました。若い時から咳がよくて、特に冬場はひどく寝る時はとと下変でした。救急車を運ばれる事はありましたが、喘息で肋骨にヒビが入ってしまい、安静にしないといけない時期がありました。

私は血圧が高かったので、娘は私が喘息になると、どこかの血管が切れるのではないかと心配していました。先に不本医院にお世話になっていた娘が一歩者に行くと言われて行きました。アレルギー数値が高くて驚きました。自分ではいい事がないと思っていたので……。

私を不本医院に誘った娘についてお話しします。娘は生後2ヶ月頃からアトピーが体に出始めました。すぐにきれいになる薬(その時は知らなかったステロイド)を塗っていました。中学生の時にその薬が全く効果がなくなりました。友人から不本医院の話をお聞きして通い始めました。リバウンドを繰り返しながら、アレルギー数値は確実に下がっていき、肌もきれいになってきました。

不本医院に通うならば、毎日間がかがかかるとは(これも確実にアレルギー数値は下がりますし、免疫の働きは高まります。またアトピーのあとが残らないのも漢方薬の事だと思います。

今は目の周りが荒れていますが、アレルギー数値は下がっています。不本先生から「お、未だに良いですよ。」と書いていただく白を薬にしみにしていきます。

私はクリスチャンです。集まりで神への賛美の歌を歌う時今では最後まで歌う事ができています。不本先生に感謝しています。